

# 3月の園便り

今年度もあと一月となりました。入園・進級したばかりの子ども達の姿を思い出すと、一人ひとりが自分のペースで大きくたくましく成長したなあと、子どもの日々の成長速度に驚かされ、感心することが多々あり、今年度も子ども達から色々学ばせてもらいました。1年でいちばん、子どもたちの成長を感じずにはいられない時期。最後までしっかりと見守っていきたいと思います。

保護者の皆様におかれましては、今年度もこども園の様々な取り組みにご理解・ご協力いただき有り難うございました。

自然の風景が1日1日変化していく季節。『三寒四温』という言葉があるように「三日程寒い日が続く、四日程暖かい日が続く」を繰り返しながら、どんどん春へと近づいていきます。子ども達と共にその移り変わりを発見しながら、最後の月を思い切り楽しんでいきたいと思っています。

## 《 3月行事予定 》

日	曜	行事	日	曜	行事
1	金	ポピー学習教室(5歳児クラス)	14	木	誕生児写真撮影
2	土	生活発表会(5歳児クラス)	15	金	リトミック
4	月	ECC英語教室(4・5歳児クラス)	22	金	シーツ交換・布団持ち帰り
4~8	月~金	避難・防犯訓練随時	23	土	卒園式
6	水	スポーツ大会(5歳児クラス)	25	月	3月分保育料引き落とし日
8	金	お別れ遠足(5歳児クラス)	29	金	令和5年度保育終了日
8・9	金・土	シーツ交換・布団持ち帰り	30	土	家庭保育協力日
11~15	月~金	身体計測随時	4/1	月	令和6年度入園式(新入園児)
13	水	園庭開放			

※災害や感染症の流行など、状況次第で行事の変更・延期・中止になることがあります

◎3月9日は、英語の『サンキュー』の語呂合わせから『ありがとうを届ける日』としてNPO法人が制定した記念日だそうです。

感謝の気持ちを表すのに欠かせない『ありがとう(有り難う)』の言葉。本来「有ること」が「難しい」という意味を持っており、「減多にないこと」「貴重であること」「奇跡」を指します。その後、そういった出来事に対しての感謝の言葉となり、現在は一般的なお礼の言葉として使われるようになりました。ちなみに、『ありがとう』(減多にないこと)の反対の意味は何になると思いますか？

“減多にないこと”の反対は“よくあること”…。つまり『ありがとう』の反対は『当たり前』という意味になるのだそうです。

しかし、よく考えてみればそもそも「よくあること」である『当たり前』という事自体が、本当は少ないのかもしれませんが。この数年、コロナ禍や度重なる災害・争いなどで『当たり前』だと思っていた日常が、本当は『当たり前』ではなかった。」という言葉や現実を、目に、耳にしてきたように思います。『当たり前』にある裏側には、本当はたくさんの人々の手間暇の上で成り立っていて、どれか一つ欠けただけで「当たり前」が余儀なくされます。そうすると、『当たり前』だと思っていたことは、実は『有り難い』というべき事が多々あるのではないのでしょうか？

こんな素敵な意味を持つ『ありがとう』。自分の関わる人たちにしっかり届けてみませんか？

◎3月23日(土)は年長児の卒園式があります。職員はきりん組の子ども達をお祝い・見送る為、保育はありません。

家庭保育をお願い致します。

◎年間行事予定表でもお知らせしていますが、3月30日(土)は年度末整理と新年度受け入れ準備の為、家庭保育のご協力をお願い致します。どうしても都合のつかない方は、3月25日(月)までに担任に申し出て下さい。

(午前8:00~午後4:00までの保育でお弁当が必要です。)

◎4/1(月)の入園式は新入園児のみの行事です。進級児は通常通りで、保育中に各クラスまたは各学年で進級式としてのお祝いをします。

《お願い》

4月から新年度が始まります。進級の為クラスも変わりますので、今まで使用されたロッカー・靴箱・布団棚などに置いてある持ち物は全て持ち帰りいただき、改めて新年度にご持参ください。よろしくお祈りします。

♪今月の歌・・・「うれしいひなまつり」「つくし」「はるですよ」「ともだちになっちゃった」など

《北野田こども園四季折々》

【春の訪れ】

チューリップ: 今回も4歳児クラスの子供達が、花壇に球根を植えてくれました。今、少しずつ芽が出てきています。中頃には咲き始めるかもしれません。

木蓮: ホール横に植えられている白木蓮は、大きな花卉の花を咲かせます。園にある木々の中で一番早くに「春」を知らせてくれます。

つくし: 園庭側のフェンスの外周では「つくし」が顔を出し始め、「つくしあったー」と発見を喜ぶ子ども達です。